

CT・MRI 検査予約について

予約受付時間 平日 午前 8 時 30 分～午後 6 時

土曜日 (第 1・3) 午前 8 時 30 分～午後 1 時

※第 2・4・5 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)は除く。

地域連携課(直通) TEL:027-252-1751 FAX:027-252-6102

予約方法

1. 地域連携課へ電話、または診察申込書に必要事項(希望日・検査種別・部位等)を記入し、FAX にてお申送ください。

《造影剤使用の有無を確認します》

造影剤使用の場合、腎機能(血清クレアチニン値)の確認をいたします。

- * eGFR \leq 30 (概ね Cr \geq 2.0mg/dl) では原則禁忌。
- * 30 \leq eGFR \leq 60 (概ね 2.0mg/dl \geq Cr \geq 1.2 mg/dl) では検査前後に生理食塩水などの等張液を 500ml 補液します。ただし、透析患者の場合、ガドリニウム製造造影剤使用の MRI は原則禁忌。やむをえず施行する場合は、投与直後に透析が行われるように計画する。ヨード造影剤使用の CT では、この配慮は不要です。
- * メトグルコ、メルビンを服用中の患者さんは、ヨード造影剤使用前 2 日間(ただし、緊急に検査を行う必要がある場合は除く)、及び使用后 2 日間の休薬が必要です。

2. 検査予約票を FAX いたしますので、患者さんへお渡しくください。

来院時間について

検査予約時間 30 分前までに来院し地域連携課で受付を行ってください。受付終了後、地域連携課職員が放射線科へご案内致します。ただし、腎機能障害があり、生理食塩水等の補液が必要な場合は、予約時間 1 時間前に来院をお願いする場合がございます。

検査日の注意事項

腹部の検査の場合

午前の検査は、**朝食止め**です。

午後の検査は、**朝食軽めで昼食止め**です。

※ただし、CT 検査の場合は飲料水の摂取は可能ですが、MRI 検査の場合は極力控えてください。

検査結果

画像の提供は原則 CD としておりますが、フィルム出力希望の場合は対応致します。読影報告書とともに検査終了後作成し、患者さんに手渡しし、紹介元へ届けていただきます。事情により当日手渡せないときは、郵送とさせていただきます。また、緊急を要する結果のときは放射線医師よりご連絡をさせていただきます。

MRI 検査予約時の確認事項

① 閉所恐怖症の有無

前投薬の使用により可能なケースもあります。

② 長時間一定の姿勢でいられるか

30分～1時間 前投薬（痛み止め）の使用により可能なケースもあります。

③ 手術による体内および体外金属の有無

画像への影響、火傷や位置がずれるなど重篤な事故が起こることがあります、材質の確認を必ず行ってください（手術を行った病院等）。

④ メイクアップ用品(マスカラ、目の付近の入れ墨)、入れ墨の有無

火傷、入れ墨の変色の危険性があります。

⑤ 体温調節機能の異常の有無

検査中極度の発汗、体温上昇を伴うことがあります。

⑥ 妊娠の可能性の有無、授乳中の方

安全確認がされていない部分があります。造影剤が乳汁中に移行する可能性もあります。

⑦ 身に着けた磁性体(金属類)の有無

画像への影響、機器の故障、火傷の危険性があります。

⑧ 貼ってある薬や物は無いか

火傷の危険性、機器の故障の原因になることがあります。

※ヒートテックの衣類は着ないでください。

MRI 検査が禁忌となる物

- ① 体内および体外の電子電気機器部品、ペースメーカー（リードだけでも）、人工内耳、ポンプ類、各刺激装置、補聴器、また磁力により装着する物（歯・目など）。
- ② 外せない体内金属、脳動脈瘤クリップ・コイル、心臓人工弁、静脈フィルターの一部、大動脈ステントの一部、人工内耳(セラミックを金属ワイヤーで固定したものなど)、磁性体の避妊具、銃弾鉄片、治療針（鍼）。
- ③ 入れ墨、メイク用品（目の付近の入れ墨、マスカラ等）、ネイル、ラメ
- ④ エレキバン、カイロ、ニトロダーム、ニコチネルパッチ(接着面にアルミ箔ある物)、アクセサリ類、時計、眼鏡、コンタクトレンズ、安全ピン、ヘアピン、カツラ、財布(磁気カード)。ヒートテック衣類

**材質によっては検査可能なものもありますので、検査に支障が無い事を、治療を行った病院などに確認してから予約してください。
本人の同意と、材質の確認が出来ない場合は検査が出来ません。**